



HEIDENHAIN



製品情報

PWT 101

ハイデンハイン製
エンコーダ用検査機器

PWT 101

ハイデンハイン製エンコーダ用検査機器

PWT 101は、ハイデンハイン製アブソリュート/インクリメンタルエンコーダの機能確認や調整を行う検査機器です。小型で頑丈な筐体であるため、PWT 101は現場に持ち運んで使用するのに最適です。4.3インチタッチパネルで表示と操作を行います。

PWT 101は、各種機能をサポートしますが、対応機能はエンコーダやインターフェースにより異なります。例えば、EnDatインターフェースでは、位置値の表示の他に、オンライン診断、データムシフト、その他検査機能を行うことが可能です。

ハイデンハインの診断・検査機器

ハイデンハイン製エンコーダは、調整、監視、診断に必要な全ての情報を出力します。ハイデンハインは、エンコーダの解析に適している診断機器PWMと検査機器PWTを用意しています。診断機器PWMは汎用的に使用することができます。測定公差が小さく、校正が可能です。PWT 101のような検査機器の場合は、機能が少なく、測定公差が大きくなっています。校正はできません。

対応機能

PWT 101はファームウェア更新により機能拡張が可能です。メモ리카ード(同梱されていません)経由でPWT 101にインストール可能な最新のファームウェアファイルがwww.heidenhain.comからダウンロードできます。

ファームウェアV3.0.0の重要な新機能:

- DRIVE-CLiQインターフェース搭載のエンコーダに対応
- HTLインターフェース搭載のエンコーダに対応
- ひずみセンサに対応

PWT 100の後継機種

PWT 101はPWT 100の後継機種です。PWT 100の機能に加えて、特別なファームウェアモジュールをサポートしています。PWT 100は将来のファームウェアバージョンにも対応しますが、ファームウェアモジュールを使用することができません。PWT 101がサポートするファームウェアはV2.2.1以降です。

ファームウェアモジュール

PWT 101のモジュール管理機能はファームウェア(基本機能)とファームウェアモジュールに区別されます。ファームウェアモジュールは特殊機能の実装や他のエンコーダメーカーのサポートを可能にします。PWT 101はモジュール間の迅速な切替えが可能なため、ユーザーはさまざまな要求に柔軟に対応することができます。

エンコーダの機能確認や調整をサポートするために、現在、以下のファームウェアモジュールを提供しています。

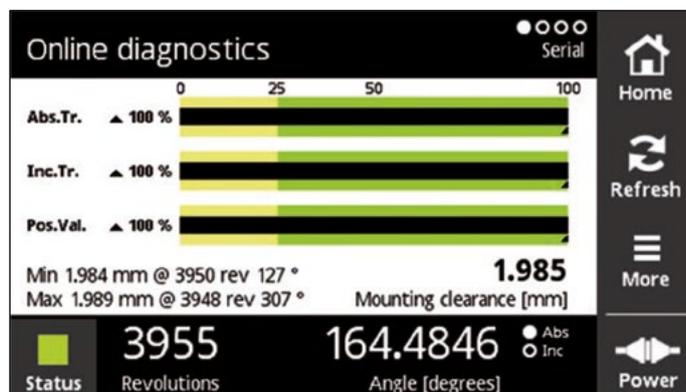
- AMOエンコーダ(詳細については、www.amo-gmbh.com/enをご覧ください)
- NUMERIK JENAエンコーダ(詳細については、www.numerikjena.de/enをご覧ください)
- 磁極検出位置信号付/無しのRENCORロータリエンコーダ(詳細については、www.heidenhain.comをご覧ください)

取付け操作ガイド

オープンタイプまたはマルチセクションリアエンコーダ、組込み型角度エンコーダの取付け時には、PWM 21とATSソフトウェアの使用を推奨しています。エンコーダのインターフェースに対応している場合はPWT 101もご使用に出来ますが、機能の範囲が多少限定されます。

エンコーダ*	PWT 101の適合性
LIC 21xx, LIC 31xx, LIF 4xx, LIF 1xx, LIDA 4xx, LIDA 2xx, ERM 2xxx	✓
LIC 41xx, LIP 3xx, LB 3xx, LC 2xx, PP 281, ECA 4xxx, ECM 24xx, ERA 4xxx, ERA 7xxx, ERA 8xxx, ERP 880	適合性は限定的: 最適に取付けるためには、PWM 21とATSソフトウェアを使用してください
LIP 2xx, LIP 6xxx, ERP 1xxx, ERO 2xxx	PWM 21とATSソフトウェアが必要です

*エンコーダ資料の注意事項をご確認ください



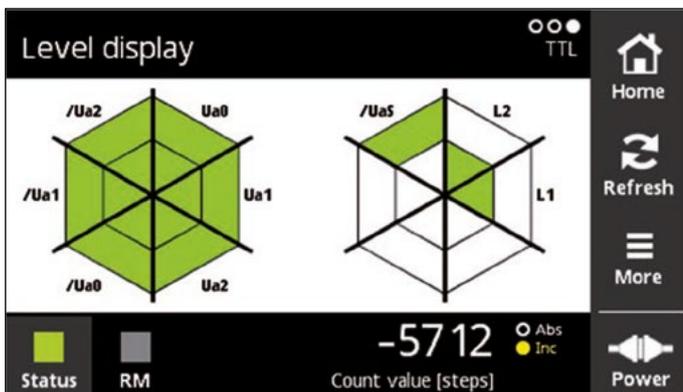
オンライン診断

機能

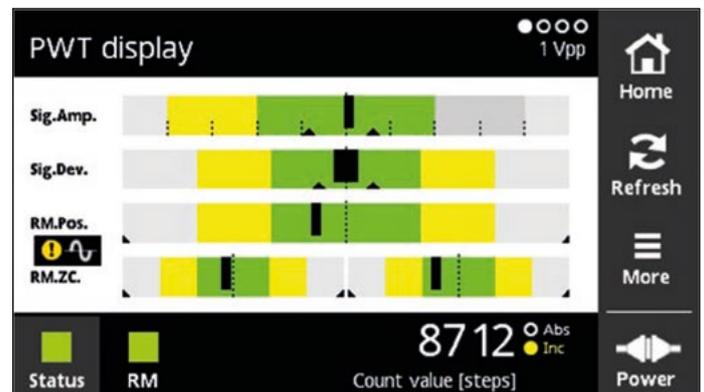
PWT 101(V3.0.0)の特徴	EnDat	DRIVE-CLIQ	ファナック	三菱	パナソニック	安川 ²⁾	1 Vpp/ 11 μApp	TTL	HTL ⁴⁾
位置値表示 アブリュート位置値の表示 インクリメンタル位置値の表示 ¹⁾ エラーメッセージ表示とリセット 警告表示とリセット 通信状態の表示 データムシフト (“電氣的ゼロ位置調整”) ¹⁾ 原点状態の表示 原点間のカウント値の表示 インクリメンタル信号の係数(表示設定可能)	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ - - -	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ - - -	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ - - -	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ - - -	✓ - ✓ ✓ ✓ ✓ - - -	✓ - ✓ ✓ ✓ ✓ - - -	- - - - - - ✓ ✓ ✓	- - - - - - ✓ ✓ ✓	- - - - - - ✓ ✓ ✓
診断 オンライン診断表示 ¹⁾ インクリメンタル信号のPWT表示 信号レベル(信号品質)の表示 Z1トラックとインクリメンタルトラック間の偏差 供給電圧と電流の表示	✓ (✓) - - ✓	✓ - - - ✓	✓ - - - ✓	✓ - - - ✓	✓ - - - ✓	✓ - - - ✓	- ✓ - ✓ ³⁾ ✓	- ✓ ¹⁾ ✓ - ✓	- - ✓ - ✓
メモリ内容 エンコーダ情報の表示 ¹⁾	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
付加機能 エンコーダへの供給電圧の調整 ホーミングおよびリミットの表示	✓ -	✓ -	✓ -	✓ -	✓ -	✓ -	✓ ✓	✓ ✓	✓ -
温度表示 (内部/外部) ¹⁾	✓	✓	-	-	-	-	-	-	-

対応インターフェースや機能の拡張は、将来のファームウェアバージョンで対応する予定です。

- 1) エンコーダ側でサポートされている場合
 - 2) EIB 3391 YIには対応していません
 - 3) 正弦波出力の磁極検出位置信号CおよびD(Z1トラック付)のエンコーダ
 - 4) 信号アダプタ ID 1093210-01 を使用
- (✓) 取扱説明書を参照してください



レベル表示



PWT表示

検査機器 PWT 101

検査機器	PWT 101
適用範囲	• ハイデンハイン製エンコーダ(アブソリュート/インクリメンタル)の機能確認用
エンコーダ入力 ハイデンハイン製エンコーダのみ	• EnDat 2.1 または EnDat 2.2 (インクリメンタル信号「あり」もしくは「なし」) • DRIVE-CLiQ • ファナックシリアルインターフェース • 三菱高速シリアルインターフェース • パナソニックシリアルインターフェース • 安川シリアルインターフェース • Z1トラック付1 V _{PP} • 1 V _{PP} • 11 μA _{PP} • TTL • HTL (信号アダプタ ID 1093210-01 が必要)
表示画面	4.3インチ タッチパネル
供給電圧	DC 24 V 消費電力: 最大15 W
使用温度	0 °C ~ 40 °C
保護等級 IEC 60529	IP20
寸法	≈ 145 mm × 85 mm × 35 mm
表示言語	ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、日本語、韓国語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)

DRIVE-CLiQはSIEMENS AG社の登録商標です。



⚠ 注意:

プラグイン式電源アダプタは、各国・各地域の工業規格の制限を受けることがありますのでご注意ください。日本向けには別バージョンを用意しています。詳しくは、各営業所までお問い合わせください。

この製品情報の発行により、前版カタログとの差替えをお願いいたします。ハイデンハインへの注文は契約時の最新製品情報を御覧ください。

📖 詳細情報:

PWTを正しく動作させるために以下資料の記載内容にしたがってください。

- カタログ: ハイデンハインエンコーダのインターフェース
- カタログ: ケーブル・コネクタ

1078628-xx
1206103-xx

ハイデンハイン株式会社

www.heidenhain.co.jp

本社
〒102-0083
東京都千代田区麹町3-2
ヒューリック麹町ビル9F
☎ (03) 3234-7781
FAX (03) 3262-2539

名古屋営業所
〒460-0002
名古屋市中区丸の内3-23-20
HF桜通ビルディング10F
☎ (052) 959-4677
FAX (052) 962-1381

大阪営業所
〒532-0011
大阪市淀川区西中島6-1-1
新大阪プライムタワー16F
☎ (06) 6885-3501
FAX (06) 6885-3502

九州営業所
〒802-0005
北九州市小倉北区堺町1-2-16
十八銀行第一生命共同ビルディング6F
☎ (093) 511-6696
FAX (093) 551-1617